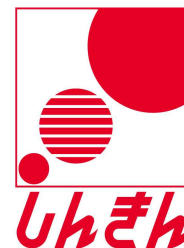


取組事例

(**所定外労働削減**)・(**年休取得促進**)・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)

| | |
|------------|----------------------|
| 企業名：山形信用金庫 | 所在地：山形県山形市鉄砲町 2-18-5 |
| 社員数：170名 | 業種：信用金庫 |



1 取組の目的：

金融機関は残業が多く、職員一人一人が充実した生活を送るためにも残業時間の削減、有給休暇の取得推進に取組むことを目的とする。

2 取組の概要：

〈現在の取組〉

○所定外労働時間の削減

- ・上司や同僚と同じ時刻まで職場に残ろうとすることが見られ、効率的に業務を遂行するため、平成 27 年 4 月から静脈認証による出退勤管理システムを導入した。
- ・平成 29 年 9 月から一週間に一度ノ残業デーを実施している。

○年次有給休暇の取得推進

- ・平成 29 年度から夏期休暇を 2 日から 3 日変更、7 月から 9 月までの期間都合のいい時に取得できる体制とした。
- ・年次有給休暇は、1 日、半日単位及び 1 時間単位での取得を平成 28 年 9 月から可能とした。

3 取組みの効果と現状：

○出退勤管理システムの導入により、各営業店の帰店時間が導入前より早くなった。
(本部で瞬時に残業しているか把握することが出来る)

○年次有給休暇の取得率は、平成 26 年度 29.1%であったが、平成 28 年度は 34.5%に増加した。

4 今後の取組：

○平成 29 年度の年次有給休暇取得率を 39%(目標)にするため、冬期休暇等計画的に付与し目標達成に努める。